

目指す事業構造に向けて ～強靱な収益構造の構築～

ルネサス エレクトロニクス株式会社

2012年7月3日

代表取締役社長 赤尾 泰

経営方針

海外市場および自動車・スマート社会分野への集中

- ✓ コアコンピタンスとしてマイコン事業を全方位的に強化
- ✓ マイコンとのシナジーを発揮し、アナログ&パワー製品を強化
- ✓ SoC事業は抜本的な取捨選択を加速

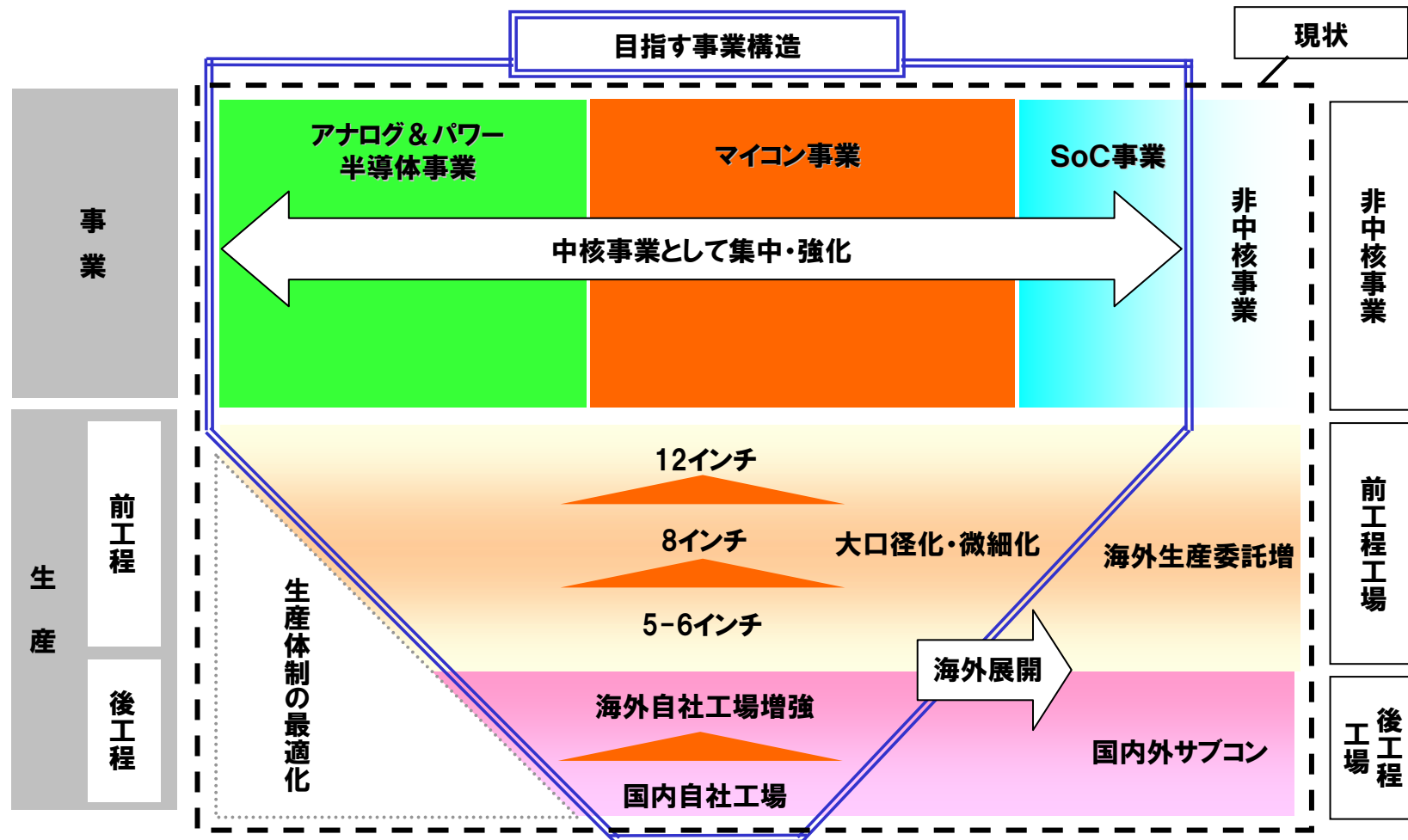
強靱な収益構造の構築

- ✓ 策定した構造改革施策を完遂
(事業ポートフォリオの適正化に伴う生産構造対策、人的合理化施策)

- 市況変動に耐えうる安定した事業ポートフォリオの構築
- 営業利益率2桁以上を実現する収益構造へ

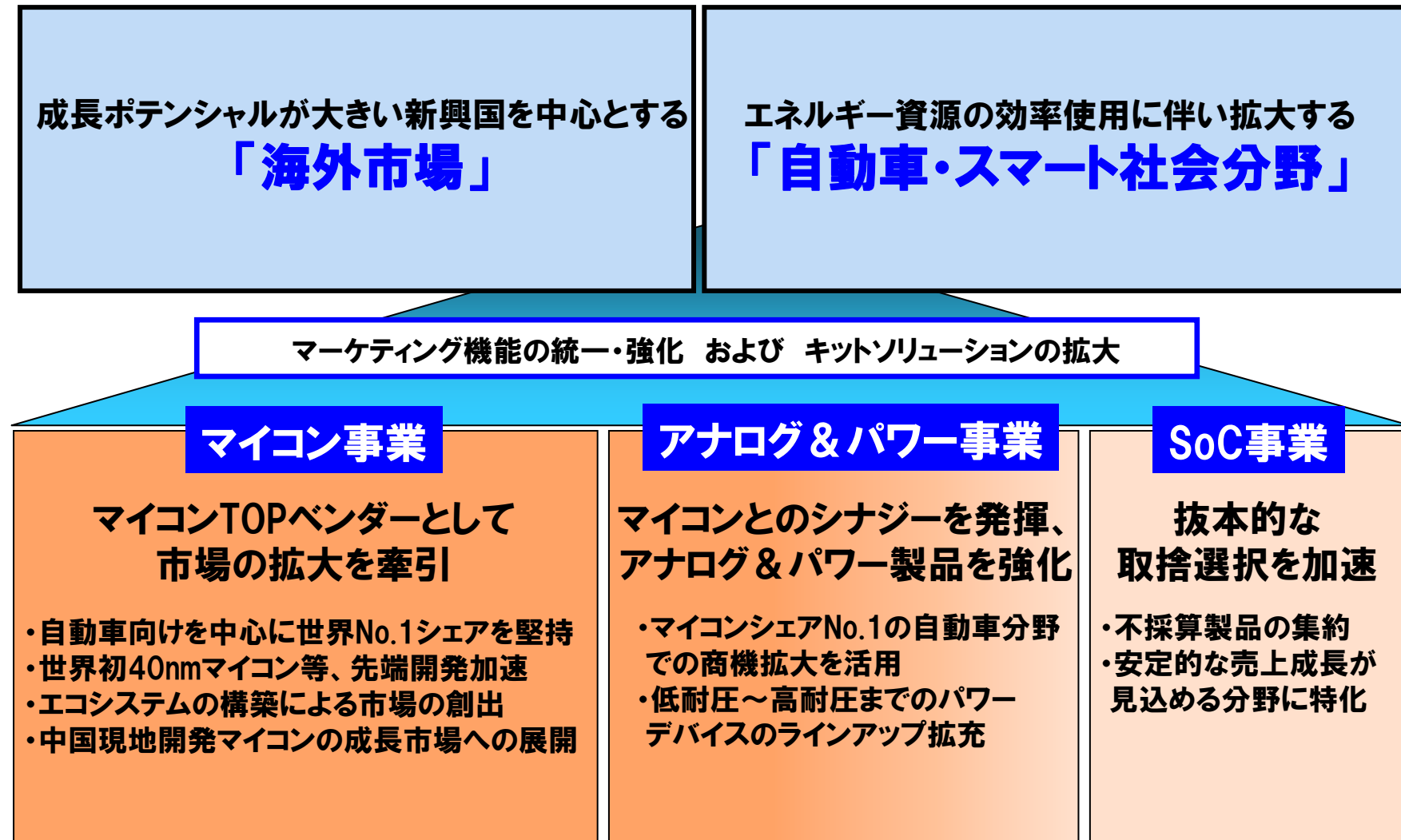
目指す事業構造

■事業・生産構造対策の加速により、強固な収益基盤の確立を目指す



海外市場および自動車・スマート社会分野への集中

海外市場および自動車・スマート社会分野への集中



強靱な収益構造の構築

生産構造対策の方向性

■ 事業戦略との整合を図ると共に、生産体制の効率化を推進

- ・ 注力分野向け生産体制の維持強化
- ・ 事業の選択と集中による負荷減少ラインの縮小、譲渡・集約

前工程	✓大口径・微細化 ✓先端製品のアウトソース化 ✓特殊製品の自社生産継続
後工程	✓海外生産シフトの加速 ✓国内外のサブコン活用強化

BCP強化を目指し、ファブネットワークの強化・構築加速

国内生産拠点再編の方向性(前工程:9拠点15ライン*)

- 注力分野向け生産体制の維持強化
- 事業の選択と集中による負荷減少ラインの縮小、譲渡・集約

生産負荷に応じた適正体格で運営を継続

- 那珂事業所(8/12インチ)
- 甲府事業所(8インチ)
- 滋賀工場(ルネサス関西:8インチ/GaAs)*1
- 西条事業所(8インチ)
- 川尻工場(ルネサス九州・山口:8インチ)*2

生産能力を縮小、適正体格で運営を継続

- 高崎事業所(6インチ)
- 滋賀工場(ルネサス関西:6インチ)*1
- 高知事業所(6インチ)

生産能力を縮小し、運営。但し、事業計画に従い譲渡または集約を検討

- 鶴岡工場(ルネサス山形:5/12インチ)*3
- 山口工場(ルネサス九州・山口:6インチ)*4
- 甲府事業所(6インチ):集約予定
- 高崎事業所(5インチ):集約予定

*津軽工場(6インチ)は7月1日付けで富士電機殿に譲渡済み

*1) ルネサス関西セミコンダクタ 滋賀工場(滋賀県大津市)

*2) ルネサス セミコンダクタ九州・山口 川尻工場(熊本県熊本市)

*3) ルネサス山形セミコンダクタ 鶴岡工場(山形県鶴岡市)

*4) ルネサス セミコンダクタ九州・山口 山口工場(山口県宇部市)

国内生産拠点再編の方向性(後工程:9拠点)

- 注力分野向け生産体制の維持強化
- 事業の選択と集中による負荷減少ラインの縮小、譲渡・集約

生産負荷に応じた適正体格で運営を継続

➤ 米沢工場(北セミ)*1

生産負荷に応じた適正体格で運営を継続
但し、将来においては譲渡も検討

➤ 大分工場(ルネサス九州・山口)*2
➤ 熊本(大津)工場(九セミ)*3

生産能力を縮小し、運営。但し、事業計画に従い譲渡または集約を検討

➤ 函館工場(北セミ)*4
➤ 青森工場(ルネサスハイコンポーネンツ)*5
➤ 福井工場(ルネサス関西)*6
➤ 柳井工場(柳セミ)*7
➤ 山口工場(ルネサス九州・山口)*8
➤ 熊本(錦)工場(ルネサス九州・山口)*9

*1) ルネサス北日本セミコンダクタ 米沢工場(山形県米沢市)
*2) ルネサス セミコンダクタ九州・山口 大分工場(大分県中津市)
*3) ルネサス九州セミコンダクタ 熊本工場(熊本県菊池郡)
*4) ルネサス北日本セミコンダクタ 函館工場(北海道亀田郡)
*5) ルネサスハイコンポーネンツ(青森県北津軽郡)

*6) ルネサス関西セミコンダクタ 福井工場(福井県坂井市)
*7) ルネサス柳井セミコンダクタ(山口県柳井市)
*8) ルネサス セミコンダクタ九州・山口 山口工場(山口県宇部市)
*9) ルネサス セミコンダクタ九州・山口 熊本錦工場(熊本県球磨郡)

人的合理化施策

人的合理化施策の方向性

早期退職優遇制度の実施

年間で約430億円の費用削減効果を実現

早期退職優遇制度の実施

- (1) 対象者 当社および国内連結子会社社員
- (2) 募集期間 2012年9月18日から9月26日の間
- (3) 退職日 2012年10月31日
- (4) 優遇措置 通常の退職金に特別加算金を加算して支給する。また希望者に対し、外部の就職支援会社による再就職支援を実施する。

なお、今回の早期退職優遇制度に関する募集人員の上限等は特に定めておりませんが、5千数百名の応募を想定しております。

事業構造対策

生産構造対策

今後さらなる費用削減効果を見込む

本日のまとめ

**当社は、本日ご説明した国内生産拠点の再編、
人的合理化施策を確実に実行することにより、
市況変動にも耐えうる強固な収益基盤を確立してまいります。**

（将来予測に関する注意）

本資料に記載されているルネサス エレクトロニクスグループの計画、戦略は、現時点で入手可能な情報に基づきルネサス エレクトロニクスグループが判断しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、実際の業績等は、様々な要因により、これら見通し等とは大きく異なる結果となりうることをあらかじめご承知願います。実際の業績等に影響を与えうる重要な要因としては、(1)ルネサス エレクトロニクスグループの事業領域を取り巻く日本、北米、アジア、欧州等の経済情勢、(2)市場におけるルネサス エレクトロニクスのグループ製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、(3)激しい競争にさらされた市場においてルネサス エレクトロニクスグループが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを供給し続けていくことができる能力、(4)為替レート(特に米ドルと円との為替レート)の変動等がありますが、これら以外にも様々な要因があります。また、世界経済の悪化、世界の金融情勢の悪化、国内外の株式市場の低迷等により、実際の業績等が当初の見通しと異なる結果となる可能性もあります。



ルネサス エレクトロニクス株式会社

© 2012 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.